

## 平成 25 年度 情報科学部研究業績集

### 【雑誌論文】

1. 安樂和彦, 遠藤将一, 松岡達郎, 水田敬, 田中康一郎, 魚類による光の受容と集魚灯設計への応用, 日本水産学会誌(79卷 5号), pp.879--880, 2013年5月
2. Kai Cheng, Yanting Li, Xin Wang. **Single Document Summarization based on Triangle Analysis of Dependency Graphs**, NBiS 2013, Gwangju, Korea, 2013年9月
3. 神屋郁子, 川津祐基, 下川俊彦, 吉田紀彦, "複数のクラウドを利用したサーバ広域分散配置システムの構築", 電子情報通信学会論文誌, J96-B:10, 1164--1175, 2013年10月
4. Yuichi Asahiro, Kenta Kanmera and Eiji Miyano, **(1+ε)-competitive Algorithm for Online OVSF Code Assignment with Resource Augmentation**, Journal of Combinatorial Optimization, Vol.26, Issue 4, pp.687--708, 2013年11月
5. Yuichi Asahiro, Eiji Miyano, Toshihide Murata, and Hirotaka Ono, **Optimal Approximability of Bookmark Assignments**, Discrete Applied Mathematics, Vol.161, Issues 16-17, pp.2361--2366, 2013年11月
6. Toshihiro Uchibayashi, Bernady O. Apduhan, Norio Shiratori, **An Ontology Update Mechanism in IaaS Service Discovery System**, International Journal of Web Information Systems, Emerald Group Publishing Limited, Volume 9, Number 4, pp.330-343, 2013.
7. Toshihiro Uchibayashi, Bernady O. Apduhan, Norio Shiratori, **A Domain Specific Sub-ontology Derivation End-user Tool for the Semantic Grid**, Telecommunication Systems Journal, Springer (Journal ID: 11235, Article ID: 9757, DOI 10.1007/s11235-013-9757-3) , 2013.
8. 林政喜、隅田康明、合志和晃、松永勝也, **先急ぎ運転の得失分析システムの開発と一分析**, 情報処理学会論文誌, 55(1), pp.459--469, 平成 26 年 1 月

### 【国際会議論文】

1. Hiroyuki Maeda, Yoshihiro Yasutake, Koichiro Tanaka, **The Teaching Materials for Learning Interrupt Control with the Embedded Device Arduino**, Proceedings of the 28th International Technical Conference on Circuits / Systems, Computers and Communications (ITC-CSCC 2013), pp.511--514, 2013年6月
2. Minoru Hashiguchi, Nobuhiro Yoshitake, and Koichiro Tanaka, **A Development of Charger for Electronic Money System Using Smartphones with NFC and Bluetooth**, Proceedings of the 28th International Technical Conference on Circuits/Systems, Computers and Communications (ITC-CSCC 2013), pp.767 -- 770, 2013年6月
3. Hiroyuki Maeda, Yoshihiro Yasutake, and Koichiro Tanaka, **The Teaching Materials for Learning Interrupt Control with the Embedded Device Arduino**, Proceedings of the 28th International Technical Conference on Circuits/Systems, Computers and Communications (ITC-CSCC 2013), pp.511--514, 2013年6月
4. Nobuhiro Yoshitake, Koichiro Tanaka, Kazuhiko Anraku, and Satoshi Fujii, **An Implementation of Automatic Brightness Control Function in LED Underwater Fishing Lights**, Proceedings of the 28th International Technical Conference on Circuits/Systems, Computers and Communications (ITC-CSCC 2013), pp.695--698, 2013年6月
5. Satoshi Yonemoto, **A Reference Image Generation Method for Marker-less AR**, Proceedings of 17th International Conference on Information Visualisation, pp.410--415, 2013年7月
6. Yuichi Asahiro, Yuya Doi, Eiji Miyano, and Hirotaka Shimizu, **Maximum Diameter-Bounded Subgraphs in Intersection Graphs**, Proc. The 16th Korea-Japan Joint Workshop on Algorithms and Computation (WAAC 2013), pp.83--90, 2013年7月

7. Yuichi Asahiro, Hiroshi Eto, Takehiro Ito, and Eiji Miyano, **Complexity of Finding Maximum Regular Induced Subgraphs with Prescribed Degree**, Proc. 19th International Symposium on Fundamentals of Computation Theory (FCT 2013), Lecture Notes in Computer Science, Vol.8070, pp.28-39, 2013年8月
8. Satoshi Yonemoto, **An interactive image rectification method using quadrangle hypothesis**, Proceedings of International Conference on Image Analysis and Processing (ICIAP), pp.51-60, 2013年9月
9. Akio Miyazaki, **Signal Processing in the Encrypted Domain -Development of a New Technique for Secure Manipulation of Signals-**, Proceedings of IEICE 2013 International Workshop on Smart Info-Media Systems in Asia (SISA2013), pp.111-115, 2013年10月
10. Kazuaki Goshi, Tatsuro Fukushima, Masaki Hayashi, Yasuaki Sumida, and Katsuya Matsunaga, **Development of the Safe Driving Training System with the Function of Driver Identification**, Proceedings of 20th World Congress on ITS 2013, CD-ROM, 平成25年10月.
11. Satoshi Yonemoto, **Seamless Annotation Display for Augmented Reality**, Proceedings of International Conference on Cyberworlds, p.387, 2013年10月
12. Toshihiro Uchibayashi, Bernady O. Apduhan, Norio Shiratori, Yoshihiro Yasutake, **A Framework of an Agent-based Support System for IaaS Service Discovery**, The 2013 International Conference on Computational Science and its Applications (ICCSA), pp.28-32, 2013.
13. Rafael D. C. Santos, Bernady O. Apduhan, **An Image Processing-based Test Bench for Performance Evaluation in Hybrid Clouds**, The 2013 International Conference on Computational Science and its Applications (ICCSA), pp.33-38, 2013.

## 【学会発表】

1. Yuichi Asahiro, Yuya Doi, Eiji Miyano, and Hirotaka Shimizu, **Maximum Diameter-Bounded Subgraphs in Graphs without Long Induced Cycles**, The 6th Annual Meeting of Asian Association for Algorithms and Computation (AAAC2013), p.24(one page abstract), 2013年4月
2. 叢趙、合志和晃、林政喜、松永勝也, 一時停止教育のためのドライビングシミュレータの開発(第1報), 自動車技術会2013年春季大会(横浜), No.33-13, pp. 1-4, 平成25年5月
3. 大野一郎、松永勝也、合志和晃、林政喜、隅田康明、西島衛治、鳴瀬益幸、本多好男、大浜康人、ポールターナー, 自動車の運転におけるアクセルペダルとブレーキペダルの踏み間違い事故防止に関する実験的研究(2), 自動車技術会2013年春季大会(横浜), No.41-13, pp. 1-4, 平成25年5月
4. 宮崎明雄, 暗号領域における信号処理 一暗号化された信号を処理する技術の開発一, 電子情報通信学会技術研究報告(スマートインフォメディアシステム), SIS2013-4, pp.17-21, 2013年6月
5. 江藤宏, 朝廣雄一, 伊藤健洋, 宮野英次, 弦グラフにおける最大正則誘導部分グラフ探索問題の多項式時間アルゴリズム, 夏のLAシンポジウム, 講演番号2, 2013年7月
6. 竹田圭佑, 朝廣雄一, 宮野英次, 文字列の整列問題について, 夏のLAシンポジウム, 講演番号S6, 2013年7月
7. 土井悠也, 朝廣雄一, 宮野英次, 志水宏宇, グラフクラスと最大dクラン問題, 夏のLAシンポジウム, 講演番号S12, 2013年7月
8. 江藤宏, 朝廣雄一, 伊藤健洋, 宮野英次, 木幅限定グラフにおける最大正則誘導部分グラフ探索問題の線形時間アルゴリズム, 電気関係学会九州支部連合大会論文集, 08-2A-11, 2013年9月
9. 土井悠也, 朝廣雄一, 宮野英次, 志水宏宇, 部分グラフクラスに対する最大dクラン問題, 電気関係学会九州支部連合大会論文集, 08-2A-10, 2013年9月
10. 竹田圭佑, 朝廣雄一, 宮野英次, 複数バッファによる整列問題, 電気関係学会九州支部連合大会論文集, 08-2A-01, 2013年9月

11. 朝廣雄一, 江藤宏, 伊藤健洋, 宮野英次, 次数指定した最大正則誘導部分グラフ探索問題, 電子情報通信学会コンピューション研究会, 信学技報, Vol. IEICE-, 113, No.198, IEICE-COMP2013-31, pp.43--50, 2013年9月
12. 吉武 伸泰, 田中 康一郎, 安樂 和彦, 藤井 敏, 自律型 LED 水中集魚灯のための水濁測定機能の実装とその評価, 第12回情報科学技術フォーラム(FIT2013)論文集, D-44 (2pages), 2013年9月 (FIT 奨励賞)
13. 吉武 伸泰, 行成 功志, 田中 康一郎, 安樂 和彦, 藤井 敏, 水濁測定機能のための LED と照度センサの性能評価, 第21回電子情報通信学会九州支部学生会講演会論文集, B-26, 2013年9月
14. 金子 貴洋, 戸田 文月, 田中 康一郎, 安樂 和彦, 藤井 敏, タブレット端末を用いた漁業操業のための日誌アプリケーションの開発, 第21回電子情報通信学会九州支部学生会講演会論文集, B-35, 2013年9月
15. 行成 功志, 吉武 伸泰, 田中 康一郎, 安樂 和彦, 藤井 敏, 自律型LED水中集魚灯のための水圧測定機能の検討, 第21回電子情報通信学会九州支部学生会講演会論文集, B-36, 2013年9月
16. 有馬 広陛, 橋口 稔, 田中 康一郎, IC 学生証と NFC スマートフォンを利用した講義出席調査アプリケーションの開発, 第21回電子情報通信学会九州支部学生会講演会論文集, D-9, 2013年9月
17. 戸田 文月, 金子 貴弘, 江口 卓也, 田中 康一郎, スマートフォンを用いた学生の既読管理可能な大学アプリケーション開発, 第21回電子情報通信学会九州支部学生会講演会論文集, D-12, 2013年9月
18. 江藤宏, 朝廣雄一, 伊藤健洋, 宮野英次, 正則誘導部分グラフを多項式時間で探索可能なグラフクラス, 日本 OR 学会九州・四国・中国地区における若手 OR 研究交流会, 2013年10月
19. Yuko KAMIYA, Toshihiko SHIMOKAWA, "A Study about Dynamic VM Image, Deployment for Autoscaling across Multiple Cloud Systems," 電子情報通信学会 技術研究報告 (インターネットアーキテクチャ研究会), IA2013-33 pp.41--44, 2013年10月
20. 合志和晃、福島達朗、林政喜、松永勝也, 安全運転管理教育システム ASSIST におけるタブレット PC を用いた運転者教育, 自動車技術会 2013年秋季大会(名古屋), No.103-13, pp. 1--4, 平成 25 年 10 月
21. 王 キン, 成 凱, グラフデータを対象とした重み付き Reservoir Sampling, 第 158 回データベースシステム研究発表会, 京都大学 百周年時計台記念館, 2013 年 11 月
22. 朝廣雄一, ジエスパージャンソン, 宮野英次, 小野廣隆, 次数制約のあるグラフ有向化問題の近似について, 電子情報通信学会コンピューション研究会, 信学技報, Vol.113, No.371, COMP2013-58, pp.123--130, 2013年12月
23. 江藤宏, 朝廣雄一, 伊藤健洋, 宮野英次, 弦 2 部グラフにおける正則誘導部分グラフ探索問題, 火の国情報シンポジウム 2014, 講演論文集(CDROM) 2A-1, 2014年3月
24. 松岡剛志, 緒方将人, 星野浩司, 石田健一, 大学教育・研究におけるエリアワンセグ放送の利用, 電子情報通信学会総合大会, D-15-1, p.140, 2014年3月
25. 末吉智奈佐, 仲隆: webMathematica による生化学反応シミュレータの試作. 情報処理学会 第 76 回全国大会, 2014 年 3 月
26. 稻永健太郎, ICT を利用した大学の 社会貢献に関する一考察 ~高校・大学・地域の連携~, 日本経営システム学会ビジネスデザイン研究部会・日本セキュリティ・マネジメント学会関西支部研究会・日本経営工学会マネジメント科学ビジョン研究プロジェクト共催研究会, 2014年3月
27. 一ノ瀬裕, 小野本知晃, 能田由紀子, 音読内容・速度と遅延時間が遅延聴覚フィードバック条件下での発話に及ぼす影響, 日本音響学会 2014 年春季研究発表会講演論文集, 2-P5-23, pp. 645--646, 2014 年 3 月
28. 古井陽之助, 前田環貴, 松本誠義, 講義画面の自動連続キャプチャを行う講義・学習支援システムとその評価実験, 火の国情報シンポジウム 2014, 講演論文集 (CDROM) 4C-2, 2014年3月
29. 林野孝俊, 下川俊彦, 神屋郁子, "ネットワークスイッチ省電力化システムの開発," 情報処理学会 第 76 回全国大会予稿集, 3-315-3-316, 2014年3月
30. 前田洋征, 安武芳紘, 田中康一郎, 組込みソフトウェア開発における割込み処理を学習するための教材開発, 火の国シンポジウム 2014, 2014 3 月

31. 田原 卓弥, 河野 周太, 行成 功志, 飯干 杏美, 田中 康一郎, 安樂 和彦, 藤井 敏, **集魚灯を光源とした海中照度分布シミュレータの開発**, 火の国情報シンポジウム 2014 論文集, B-5-3 (8 pages), 2014 年 3 月 (情報処理学会九州支部奨励賞)
32. 安部恵介, 小川達也, 明石雅広, **家庭における省エネ対策の定量的支援方式の検討**, 電気学会産業計測制御メカトロニクス制御合同研究会資料 IIC-14-075, pp.115--120, 2014 年 3 月
33. 安部恵介, 大戸亮良, **信号モデルを組込んだ電気自動車のナビゲーション方式**, 電気学会全国大会講演論文集, Vol.3, pp.32--33, 2014 年 3 月.

#### 【総説・解説等】

1. 松岡剛志, 緒方将人, 石田健一, 星野浩司, **エリアワンセグ放送コンテンツの制作**, 九州産業大学成功情報基盤センター広報誌 COMMON, vol. 33, pp.14--20, 2013 年 12 月
2. 石田健一, 古井陽之助, **クリッカーの導入による双方向教育の試み**, 九州産業大学成功情報基盤センター広報誌 COMMON, vol. 33, pp.36--42, 2013 年 12 月
3. 成凱, 稻永健太郎, 仲隆, **サイト管理機能を有する教材コンテンツ共有支援 Wiki システムの開発**, 九州産業大学総合情報基盤センター広報誌 COMMON, Vol.33, pp.4--13, 2013 年 12 月
4. 米元 聰, **グラフィックス課題を用いたプログラミング教育**, 九州産業大学成功情報基盤センター広報誌 COMMON, vol. 33, pp.44--49, 2013 年 12 月
5. 稻永健太郎, 田中信裕, **インターネット上のサービスにおける情報品質保証に関する国内組織の取り組み事例調査, 一情報・知識共有サービスにおける情報品質保証の取り組みと課題一**, 九州産業大学産業経営研究所報, 第 46 号, pp.131--133, 2014 年 3 月

#### 【講演】

1. 澤田 直, **身近な人権問題～思い込みから生じる差別～**, 平成 25 年度東区人権セミナー, 2013 年 6 月.
2. 稻永健太郎, **产学協同実践教育「プロジェクトベース設計演習」**, 大学教育, フォーラム in 九州産業大学 KSU プロジェクト型教育の発表, 2013 年 6 月
3. 稻永健太郎, **产学協同実践教育「プロジェクトベース設計演習」の継続実施**, 日本工業大学大学院電子情報メディア工学専攻開設記念講演, 2013 年 7 月

#### 【展示会】

1. 田中康一郎, **西日本製造技術イノベーション 2013**, 西日本総合展示場新館, 2013 年 6 月

### 平成 25 年度 研究補助金等

**【科学研究費補助金(研究代表者)】**

研究代表者	研究課題	研究種目	研究期間
合志和晃	高度交通システム(ITS)における安全運転管理教育システムの教育効果	基盤研究(C)	平成 23 年度 ～平成 25 年度
B.O.Apduhan	持続的ハイブリッドクラウドインフラサービスのための拡張オンライントロジー発見システム	基盤研究(C)	平成 24 年度 ～平成 26 年度
朝廣雄一	構造拡張型の組合せ最適化問題に関する研究	基盤研究(C)	平成 25 年度 ～平成 28 年度

**【受託研究】**

研究者	研究課題	受託機関	研究期間
田中康一郎	Bluetooth 通信を用いた低コスト・セキュリティシステムの構築	エイディシーテクノロジー(株)	平成 25 年 4 月 1 日 ～平成 26 年 3 月 31 日
田中康一郎	低環境負荷型高輝度インテリジェント魚群コントロール LED 照明の開発	(株)アサヒコーポレーション	平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日
稻永健太郎	福岡市南区シニアクラブ連合会 ウェブサイトの構築	南区シニアクラブ連合会	平成 25 年 2 月 17 日 ～平成 26 年 3 月 31 日
稻永健太郎	福岡市南区シニアクラブ連合会ウェブサイトの改良	南区シニアクラブ連合会	平成 25 年 2 月 17 日 ～平成 26 年 3 月 31 日

**【共同研究】**

研究者	研究課題	受託機関	研究期間
合志 和晃	足型測定器の測定方法とその応用に関わる研究開発	株式会社アサヒコーポレーション	平成 25 年 4 月 1 日 ～平成 26 年 3 月 31 日

**【研究助成金等】**

研究担当者	研究課題	
稻永健太郎	九州産業大学教育改善・改革支援事業,産学協同実践教育「プロジェクトベース設計演習」の JABEE 認定コース必修科目化に伴う教育基盤強化	

**【科学研究費補助金(研究分担者)】**

研究分担者	研究課題(研究代表者)	研究期間
下川俊彦	モバイルスマートによるビアツービア・サービス基盤に関する研究 (埼玉大学 教授 吉田紀彦)	平成 24 年度 ～平成 26 年度

### 平成 25 年度 受賞等

氏名	内容
安武芳絃、宮崎明雄、安部恵介、 下川俊彦、成凱、稻永健太郎、澤	産学協同実践教育における継続的教育体制と社会人観改善の取組み 情報処理学会 情報システム教育コンテスト(ISECON2011), 優秀賞, 2013 年 3 月

田直、古井陽之助	
安武芳紘、宮崎明雄、安部恵介、下川俊彦、成凱、稻永健太郎、澤田直、古井陽之助	九州産業大学平成 24 年度教育功績賞 (受賞理由:地場の IT 企業と連携し、継続実施している产学協同実践教育が情報システム教育コンテスト ISECON2012 で優秀賞を受賞する等、教育効果の向上に寄与していることが評価された。)

### 平成 25 年度 学会活動等

氏名	内容
宮崎明雄	電子情報通信学会 ソサイエティ論文誌編集委員会 査読委員 電子情報通信学会 マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究専門委員会 委員 電子情報通信学会 情報ハイディング及びその評価基準委員会 委員 電子情報通信学会 スマートインフォメディアシステム研究専門委員会 委員 電子情報通信学会 International Workshop on Smart Info-Media System in Asia テクニカルプログラム委員会 委員
Bernady O. Apduhan	General Co-Chair, The 2013 International Conference on Computational Science and its Applications (ICCSA), June 24-27, 2013, Vietnam. Workshop Co-Chair, The 2013 International Workshop on Future Computing Systems, Techniques and Applications (FiSTA), June 24-27, 2013, Vietnam. Steering Committee Member, 2013 International Conference on Ubiquitous Intelligence and Computing, Dec. 18-23, 2013, Italy. Steering Committee Member, 2013 International Conference on Autonomic and Trusted Computing, Dec. 18-23, 2013, Italy.
安部恵介	電気学会 C 部門論文委員会委員 電気学会産業応用のためのシステム最適化とベンチマーク問題調査専門委員会委員
下川俊彦	日本学術振興会産学協力研究委員会 インターネット技術第 163 委員会 運営委員 インターネットコンファレンス 2013 実行委員会委員 ET ロボコン 2013 運営委員
稻永健太郎	日本経営システム学会評議員(～6月) 日本経営システム学会理事(6月～) 日本経営システム学会規定委員会委員(6月～) 日本情報経営学会編集委員 日本情報経営学会九州支部幹事 経営情報学会九州支部運営委員 福岡県 Fukuoka IT Social Solutions OPEN(FIZ OPEN)実行委員会設立準備委員会委員(6月～)
澤田直	電気学会 第 2 次・電子回路の教育プログラム調査専門委員会委員 ET ロボコン 2013 九州地区大会実行副委員長
安武芳紘	ET ロボコン 2013 九州地区大会審査委員
神屋郁子	電子情報通信学会通信ソサエティインターネットアーキテクチャ研究会専門委員 インターネットコンファレンス 2013 実行委員会委員長